

メディアに頼らない子育てをしよう



人とかかわることが赤ちゃんの遊びです



動物や自然と触れ合いましょう

テレビ・ビデオ・ゲーム・携帯電話は、大人のいろんな情報を得る大切な手段ですが、子どもたちの世界にも、影響を与えています。

須崎市でも、1歳6カ月児健診のときに、「テレビやビデオは1日何時間見ますか?」という質問では、1〜2時間の家庭が一番多く、「テレビが1日中家でついている」「5時間以上見せている」と答えた

家庭もありました。

日本小児科学会が、言葉の始まる時期（1歳6カ月ごろ）に、テレビを見る時間と社会性や言葉の発育について調べています。テレビを見る時間が1日4時間以上の子どもは、意味のある言葉を話す時期が遅れる割合が高くなっていることが分かっています。

このような結果をもとに、日本小児科学会では次の提言

保健だより

子どもの成長に影響する テレビなどの メディアの危険性



健康推進課 健康推進係
☎42・1280

を行っています。

- 2歳以下の子どもには、テレビ・ビデオを長時間見せないようにしましょう。内容や見せ方によらず、4時間以上の視聴は言語発達が遅れる危険性が高まります。
- テレビはつけっぱなしにせず、見たら消しましょう。
- 乳幼児にテレビ・ビデオを一人で見せないようにしましょう。見せるときは親も一緒に歌ったり、子どもの問いかけに答えたりすることが大切です。
- 授乳中や食事中は、テレビをつけないようにしましょう。
- 乳幼児にもテレビの適切な使い方を身につけさせましょう。見終わったら消すこと、ビデオは続けて反復視聴しないこと。
- 子ども部屋にはテレビ・ビデオを置かないようにしましょう。

テレビなどの視聴を控えて、子どもとのすてきな時間の過ごし方を考えてみましょう。

子どものために、長時間の視聴は控えましょう。



笹岡未旺ちゃん
(5カ月)

西本保健師

森畑先生

高齢者肺炎球菌ワクチン 接種費用を一部助成します



高齢者の肺炎球菌性肺炎の発症と重症化を予防するために 10 月から市内委託医療機関で肺炎球菌ワクチンを接種する場合の助成を始めます。

対象者には、10 月初旬に予診票を送付しますので、ご確認ください。

- 該当者** 70～74歳の市民
(昭和14年4月2日～昭和19年4月1日生まれ)
- 助成額** 5,500円
(接種料金は医療機関によって異なります。5,500円を超える金額は自己負担になります)
- 実施期間** 10月1日～平成26年2月28日

●接種できる医療機関

一陽病院／浦ノ内診療所／上分診療所／島津クリニック
高陵病院／高知医療生活協同組合すさき診療所
須崎くろしお病院／ネオリゾートちひろ病院
南診療所／菅野医院／須崎医療クリニック

このワクチンは5年間有効です。
詳細は、健康推進課に問い合わせください。